

2020年5月15日

各位

会社名 株式会社大戸屋ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 窪田 健一  
 (JASDAQ・コード2705)  
 問合せ先 取締役経営企画部長 松岡 彰洋  
 電話 0422-26-2600

特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）において、特別損失の計上、繰延税金資産の取崩しを行うことといたしました。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を主要因として2020年2月28日に公表いたしました連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、国内店舗10店、海外店舗1店の減損により、減損損失310百万円を計上することを公表しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を勘案し、収益の見通しが厳しい店舗について追加して減損を行うことにより、特別損失390百万円を計上することといたしました。

2. 繰延税金資産の取崩し

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収の可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部130百万円を取崩すこととし、法人税等調整額に計上することといたしました。

3. 2020年3月期 通期連結業績予想の修正

(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	24,500	△310	△240	△530	—
今回発表予想 (B)	24,500	△650	△570	△1,150	—
増減額 (B-A)	—	△340	△330	△620	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
〔ご参考〕前期実績 (2019年3月期)	25,729	414	463	55	7.64円

4. 修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等の影響を受け、前回公表時に想定していた営業利益及び経常利益から下回ったこと並びに上記の「特別損失の計上」及び「繰延税金資産の取崩し」により利益が予想を下回りました。このため、通期連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上